

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H22レーダ雨量計機能維持検討業務
業 務 概 要	本業務は、設置後十数年が経っている三ツ峠局、高鈴山局の劣化診断を行い、更新すべき機器の抽出を行った後、更新する設備の機能要件の検討及び更新計画の検討資料作成を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 菊川 滋 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成22年 9月16日
契 約 業 者 名	電設コンサルタンツ (株)
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区神田錦町3-6
契 約 金 額	¥9,765,000円 (税込み)
予 定 価 格	¥10,090,500円 (税込み)
随意契約によることとした理由	当業務を遂行するには、高度な技術と知識及び構想力・応用力を必要とすることから、技術力、経験、業務体制、特定テーマなどを含めた技術提案を求める簡易公募型プロポーザル方式により業者の選定が行われた。 その結果、電設コンサルタンツ株式会社が技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であったため、当該業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	山梨県南都留郡富士河口湖町字御巢鷹山2737 三ツ峠無線中継所ほか5箇所
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 (自)	平成22年9月17日
履 行 期 間 (至)	平成23年3月25日
備 考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。